

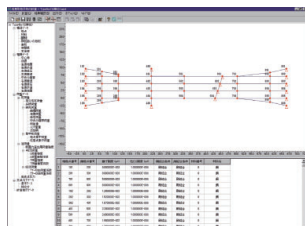
- ピン結合を有する構造モデルや中央分離帯の考慮も可能
- 活荷重: AB活荷重、L-20、L-14、旧活荷重 (TT43等価L荷重) が載荷可能

【適用範囲】

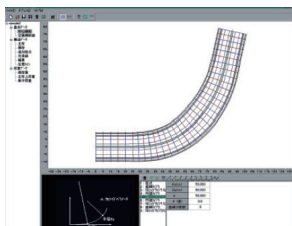
- 対象格子モデル: 折線格子、斜角格子、バチ桁構造モデル

- 支点条件としてバネ支点を考慮
- ピン結合を有する構造モデルや中央分離帯の考慮
- 活荷重の種類: AB活荷重、L-20、L-14、旧活荷重 (TT-43等価L荷重)、任意活荷重 (T、L、TL荷重) が載荷可能、各荷重強度は任意の値で計算
- 支点沈下の計算が可能

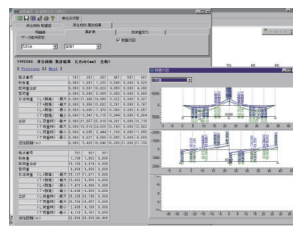
部材データ入力



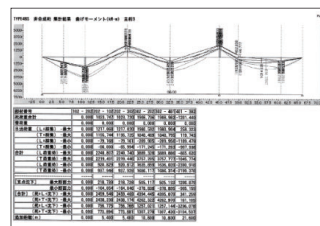
スケルトンジェネレート



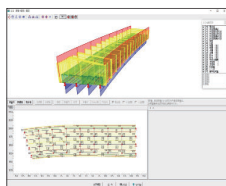
集計結果と断面力図



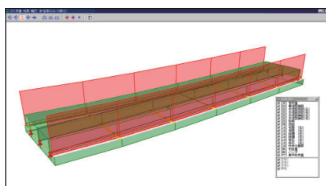
出力例



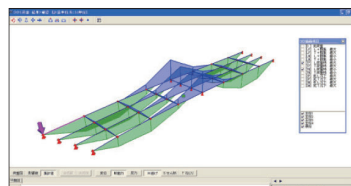
荷重図の3D描画



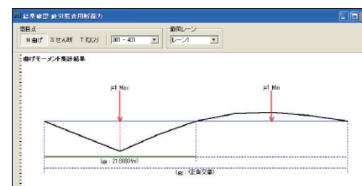
荷重図



変位図



疲労設計照査結果



部分係数法・H29道示対応

平成29年道路橋示方書に準拠し、部分係数法による照査に対応しています。

- 耐久性性能照査に用いる断面力算出に対応
- 死荷重、活荷重、雪荷重、支点沈下: 計算に用いる荷重値
= 入力された荷重値 × 荷重係数 γ_q × 荷重組合せ係数 γ_p
- クリーブ、乾燥収縮、温度差の影響: 出力する計算結果
= 内部計算 × 荷重係数 γ_q × 荷重組合せ係数 γ_p
- 集中荷重に荷重係数 (SW: 雪荷重) を考慮した解析に対応
- 設計要領 第二集 橋梁編 H28年8月に基づく支承に作用する負の反力の算出に対応
- メイン画面の2Dモデル表示において、部材番号の表示を追加
- 3Dモデル表示における視点移動に対応

Ver.4 改訂内容

2022年2月14日リリース

1. 登録断面機能を追加
2. 主桁部材の平均剛度算出機能を追加
3. 鋼断面計算機能を追加
4. メタル橋における抵抗モーメント図を追加

適用基準

(公社)日本道路協会	道路橋示方書・同解説 I 共通編 平成29年11月 道路橋示方書・同解説 II 鋼橋・鋼部材編 平成29年11月 道路橋示方書・同解説 IV 下部構造編 平成29年11月
東・中・西日本高速道路(株)	設計要領 第二集 橋梁建設編 平成28年8月

参考文献

(公社)日本道路協会	鋼道路橋の疲労設計指針 平成14年3月
(一社)日本橋梁建設協会	連続合成2主桁橋の設計例と解説 平成17年8月

旧基準

【適用範囲】

- 対象格子モデル: 折線格子、斜角格子、むかで構造モデル、バチ桁構造モデル
- Ver.8 開発予定: 支承設計用反力に対応 (NEXCO設計要領 (2-2-1))

適用基準

(公社)日本道路協会	道路橋示方書・同解説 I 共通編 平成24年3月 道路橋示方書・同解説 II 鋼橋編 平成24年3月 道路橋示方書・同解説 IV 下部構造編 平成24年3月
東・中・西日本高速道路(株)	設計要領 第二集 橋梁建設編 平成28年8月

参考文献

(公社)日本道路協会	鋼道路橋の疲労設計指針 平成14年3月
(一社)日本橋梁建設協会	連続合成2主桁橋の設計例と解説 平成17年8月

鋼板桁橋自動設計ツール (旧基準)

鋼板桁橋の設計のためのツールを集めた計算プログラム

プログラム価格

¥154,000

(税抜 ¥140,000)

Windows 11 対応

電子納品

3D PDF

体験セミナー

「道路橋示方書 I・II (共通編・鋼橋編)」、「ガイドライン型設計 適用上の考え方と標準図集 (改訂版)」、「連続合成2主桁橋の設計例と解説」に基づいて、I桁断面のフランジ幅、フランジ板厚の最適形状の自動決定や応力度照査を行います。

- 非合成I桁断面の断面照査、自動形状決定
- 合成I桁断面の断面照査、自動形状決定
- I桁断面連結部の自動ボルト配置決定

適用基準

(公社)日本道路協会	道路橋示方書・同解説 I 共通編 平成24年3月 道路橋示方書・同解説 III コンクリート橋 平成24年3月
------------	--

参考文献

(一社)日本橋梁建設協会	連続合成2主桁橋の設計例と解説 平成17年8月 ガイドライン型設計 適用上の考え方と標準図集 (改訂版) 平成15年3月
--------------	---